



日高国際スキー場 あかりフェスティバル開催！

1月23日、日高国際スキー場で「あかりフェスティバル」が開催されました。

スノーラフティング体験や仮装スキーヤーコンテスト、ペットボトルキャンドルコンテストなど、たくさんのイベントが開催され、多くの来場者で賑わいました。

フィナーレのたいまつ滑走では、人文字でハート形を描きながら滑り降りて、ゲレンデは幻想的な雰囲気になりました。



長岡造園株式会社様による地域貢献活動 厚賀小学校中庭フジの手入作業を実施

12月12日から13日にかけて、長岡造園株式会社様により地域貢献活動の一環として厚賀小学校の中庭にあるフジの木の手入れ作業を実施していただきました。

これまで整備が行き届かなかったフジの木が手入れされたことにより、春にきれいな花が咲く準備が整いました。



北海道産業貢献賞表彰 水産団体功労者として白石典昭さんが受賞

12月15日、本年度の北海道産業貢献賞(水産団体功労者)に選ばれた白石典昭さんが受賞報告のため町長のもとを訪問しました。

白石さんは、旧門別町漁業協同組合に奉職以来、組合員の生活向上や地域漁業の振興に尽力し、特に旧門別町・新冠・静内・三石の4漁協合併時には、専務理事として組合長を補佐し、ひだか漁業協同組合の発足に大きく貢献した功績が認められました。



「飯田家住宅主屋」 登録有形文化財登録証と登録プレート伝達！

11月17日、門別本町の「飯田家住宅主屋」が国の登録有形文化財に指定され、1月26日に文部科学省より届いた登録証と登録プレートが伝達されました。

主屋は、明治後期に門別地区の実業家飯田信三が建設。韓国皇太子行啓時に宿所とされました。

現在の所有者である飯田紀行さんへ宮川教育長から登録証が手渡されると、飯田さんは「大変ありがたいです。できる限りこのまま残していきたい。」と話されました。



北海道中学校選抜チームの選手に選ばれる！ 富川中学校の澤口翔君が都道府県対抗戦へ！

2月8日、3月に開催される第29回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2016に北海道選抜チームとして出場する富川中学校生の澤口翔君が役場を訪問し、三輪町長へ報告しました。

澤口君は「練習の成果を発揮してきます。」と元気に決意表明し、三輪町長は「悔いのないように頑張ってきてください。」とエールを送りました。



冬道安全運転講習会開催 冬道運転の危険性を再認識

1月31日、札幌方面安全運転管理者協会門別地区協会(磯田茂会長)と富川自動車学校(佐藤政記校長)の共催による「冬道安全運転講習会」が富川自動車学校で行われ、安管加盟事業所等から25名が参加しました。

今年はタイヤスリップが疑似体験できるスキッドカーでの走行や、雪道のわだちの走行、凍結した坂道での停止や発進などの実習体験を行い、教官から指導を受けました。普段体験することのない路面に悪戦苦闘しながら、冬道運転の危険性と安全運転の重要性を再認識しました。

こども救急講習会を終えて・・「事故予防がこどもを守る唯一の手段」

平成28年1月21日、子育て支援センター「わくわく館」と日高西部消防組合消防署とのタイアップ企画として「こども救急講習会」を開催いたしました。

当日はお忙しい中、子育てに奮闘中のお母さんたち10名が講習会に参加してくれました。

今年で6回目となる講習会では、冬に起こりやすい事故の話やこどもの事故で特に多いとされる誤飲についての話を中心に行い、けがの応急手当や熱中症の対応について勉強しました。また、食物アレルギー発作時に緊急処置として使うペン型の注射器「エピペン」を紹介し、実際に訓練用キットを手に取り実施していただきました。

参加されたお母さんたちは真剣な表情で取り組んでおり、「予防」をすることでこどもを守ることがいかに大事か再認識していただき、大盛況の内に終える事ができました。

こどもの事故の多くは予防することで未然に防ぐことができます。みなさんで大切なこどもの命を守っていきましょう。

また、来年はさらに充実させた内容で講習会を開催する予定でおりますので、多数の皆様参加をお待ちしております。何かやって欲しいこと、教えて欲しいことなど要望がありましたら消防署救急救助係までご連絡ください。

日高西部消防組合 消防署 救急救助係 電話 01456-2-1521

